

競争的研究費の直接経費による研究代表者の人件費の支出により確保された財源の活用方針

1. 目標

研究者が安定して研究に専念できる環境を整備し、多様かつ卓越的・挑戦的な研究を支援する体制を強化する。また、若手研究者が自由な発想で挑戦的な研究に取り組める環境を整備するなど、魅力ある研究環境を実現することにより、多様かつ優秀な人材を確保し、本学全体の研究力向上を目指す。

2. 当該目標を達成するための具体的な経費の使途・活用策

(1) 直接経費から人件費を支出した研究者への支援

- ・研究室の環境整備のための費用
- ・論文掲載料等の研究成果の公開・活用のための費用
- ・その他 PI の研究推進に必要な経費

(2) 若手研究者支援の充実

- ・若手研究者の新規雇用
- ・若手研究者への重点的な研究費支援
- ・その他若手研究者の支援に必要な経費

(3) 共用設備・機器の整備

(4) その他

- ・研究支援人材（技術補佐員、RA 等）の雇用経費
- ・本学の研究力強化に資する取組みに必要な経費

3. 留意事項

- (1) 直接経費の使途は、研究費を獲得した研究者が研究の着実な遂行のために判断するものであり、直接経費から研究代表者（PI）の希望に基づくものとし、本学が強制するものではない。
- (2) 本方針に掲げる目標の達成に向け、人事給与マネジメントの改善等とあわせて取り組む。
- (3) 各部局においては、適切なエフォート管理を行うとともに、PI が研究活動を確実に実施できるよう、研究時間の確保に努める。
- (4) 本方針については、必要に応じて見直しを行う。